

# 御所市 秋津遺跡

## 第5次調査 現地説明会資料

秋津遺跡では、これまで古墳時代前期前半（4世紀前半）の方形区画施設6基と、それに囲まれた掘立柱建物群を検出しました。これらの施設は、その規模と構造から、「豪族居館」と呼ばれる遺構に類似しており、特に鉤の手状に折れ曲がった出入口部をもつ方形区画施設は、古墳の造り出し部などに配置された囲形埴輪の実物モデルとして注目されました。

昨年度の第4次調査では、垣根状の方形区画施設の全体像が把握できたほか、それに囲まれた複数の掘立柱建物を検出しました。掘立柱建物は、検出した22棟のうちの8棟が、建物本体から独立した棟持柱をもつ特徴的な構造で、方形区画施設2・3・6に囲まれた布掘り状の柱穴掘りかたをもつ大型建物2棟もまた、独立棟持柱をもつ建物であることがわかりました。独立棟持柱をもつ掘立柱建物は、弥生時代に出現し、大阪府池上曾根遺跡、兵庫県武庫庄遺跡、滋賀県伊勢遺跡などに、大型の例が知られています。そしてこうした建物は、集落および地域内の祭祀・儀礼的性格を担う建物であると考えられています。秋津遺跡の独立棟持柱をもつ建物を囲む方形区画施設の内部の用途は判然としませんが、同様の建物が弥生時代に祭儀用建物として用いられ、その系譜が古墳時代にもなお引き継がれたと考えるならば、秋津遺跡の方形区画施設に囲まれた空間は、祭儀を執り行うような特別な空間であった可能性が考えられます。

今年度の第5次調査では、新たに方形区画施設7を加え、それらに囲まれた掘立柱建物群に対し、その南側に、竪穴住居群からなる一般的な居住空間のひろがることわかりました。竪穴住居の存在は、昨年度調査時に確認していましたが、今年度調査の結果、それらの住居の時期が、古墳時代前期前半に限られると判明したため、北側の方形区画施設および掘立柱建物群と、南側の竪穴住居群とが同時期に併存していた事実が明らかになりました。竪穴住居は20棟を検出しましたが、多くは上部が削平されて失われているため、本来はそれ以上の数があったと思われます。竪穴住居の平面形態は正方形に近く、一辺3～5m程度の規模が一般的です。しかし、中には一辺9mを測る大型の竪穴住居もあります。

果たして、今年度検出した竪穴住居群の居住者は、方形区画施設に囲まれた掘立柱建物群とどのような関係にあったのでしょうか。単純に、この竪穴住居群の居住者が、方形区画施設に囲まれた特殊空間において、祭祀や儀礼を執り行ったと考えることもできますが、方形区画施設に囲まれた掘立柱建物群が、階層の異なる人々によって設営されていた可能性もあります。

秋津遺跡の周辺一帯は、古代史上で活躍した豪族「葛城氏」の故地にあたります。秋津遺跡の調査はその「葛城氏」がどのような人々であったのか、そして、ヤマト王権成立期のこの地の重要性を考える上で貴重な資料をもたらしたと言えるでしょう。

御所市 秋津遺跡  
第5次調査  
現地説明会資料

2011年8月27日

奈良県立橿原考古学研究所  
〒634-0065 奈良県橿原市畝傍町1番地  
電話:0744-24-1101(代表) <http://www.kashikoken.jp>



2011年8月27日

奈良県立橿原考古学研究所

# 秋津遺跡

ほうけいかくしせつ  
 方形区画施設の内部には、<sup>どくりつもちばしら</sup>独立棟持柱をもつ<sup>ほつたてばしらたてもの</sup>掘立柱建物が、多数見つかりました。棟持柱が建物の妻部より外側に離れてある点が特徴です。また、<sup>つかばしら</sup>床を支える束柱も見られます。こうした造りの建物は、祭儀用建物とされますが、実際のところ、どのように用いられていたのでしょうか？



第2・3次調査地



秋津遺跡の位置と周辺の遺跡

「国土地理院発行1/25,000地形図(御所)を使用」



## 古代の掘立柱建物

こふんじだい  
 古墳時代の掘立柱建物は、地形に沿うようにして、東北東-西南西を向きますが、古代~中世になると正方位を向きます。<sup>あすかじだい</sup>飛鳥時代と思われる立派な建物ですが、現在のところ、その性格は不明です。



第4・5次調査地

※赤枠内が現地説明会で見られる遺構です。

たてあなじゅうきよ  
 竪穴住居は、すべて古墳時代前期のものです。平面形態は正方形に近く、一辺3~5mの規模が一般的です。ただし、この写真の竪穴住居は、一辺が9mもある大型の竪穴住居です。どのような人物が、ここで寝起きしたのでしょうか。

## 大型の竪穴住居

じょうもん  
 古墳時代の方形区画施設群の下、約2.5mのところには、<sup>ばんき</sup>縄文時代晩期(2800~2500年前)の森と小川が見つかりました。<sup>ひすい</sup>翡翠製の<sup>くだたま</sup>縄文管玉とノコギリクワガタも見つかりました。

## 翡翠製縄文管玉

## ノコギリクワガタ

